Foro
News Letter
Vol.62　2023.7.19

正しさに向かうのではなく

今年度のＮＰＯ総会で、加藤直人に代わって、私、湯上俊男が代表理事に就任することとなりました。重責に身の引き締まる想いですが、どうぞ、よろしくお願いいたします。

この数年、世界規模で、社会や人のありようがずいぶんと変わりました。コロナ、戦争、チャットＧＰＴ……数えあげればキリがありません。これから社会はどうなっていくのか、先が見えない、いったん、これまでの常識はご破算にしないといけない、そういった認識を共有する機会が増えました。そうしたなかで、去年、小・中学校の不登校児童生徒数が 24 万人を超えたというニュースが流れました。無関係ではないと思っています。

私の代表理事としての使命は、フォロを次の世代に引き継いでいくことだと考えています。フォロとは何なのか、役員やスタッフのあいだでも、それぞれの想い、大切に思っていることをあらためて共有し、話し合いました。そこで確認されたことは、「試行錯誤を重ねていくこと自体が大切」、つまり「これが答えだ、という教条をつくらない」ということでした。そのためには、対話を続けていくしかない。言葉で、あるいは言葉でなくても、人と人が集い、同じ時間を過ごすことによって。

フリースクールに通ってくれる子どもたちとは、これからも自然と触れ合う機会を増やしていきたいと考えています。自然には、教条がありません。教条がなければ善悪もない。あるのは、それぞれの生命の立場だけです。松には松の木の立場、杉には杉の木の立場。どちらが正しいということではなく、共存を探っていく。私は、フォロはそういう場所だと思っています。おたがいに、他者を受けいれていく場所としてのフォロ。そこで、人がそれぞれの、新しい価値観を探っていく。私はそうした場を守り、次代につないでいきたいと考えています。

最後に、最近ある記事でアランの「幸福論」の一節を知って感銘を受けたので、紹介させてください。

幸福はいつも我々から逃げてゆくものだ、と言われる。ひとから与えられた幸福を言うのなら、それは正しい。与えられた幸福などというものはおよそ存在しないからである。しかし、自分でつくる幸福は、けっして裏切らない。

みなさま、どうぞこれからもフォロを、よろしくお願いいたします。　（代表理事・湯上俊男）

フリースクールより

薪拾い（6/6）

北御堂でフリーマーケット（4/8）

鯉釣りのエサ団子づくり（6／23）

ポン菓子！（5／25）

いつも文章が多めなので、写真で雰囲気をお伝えします。

手作りコーラ（3／24）

ジャガイモ収穫（6／28）

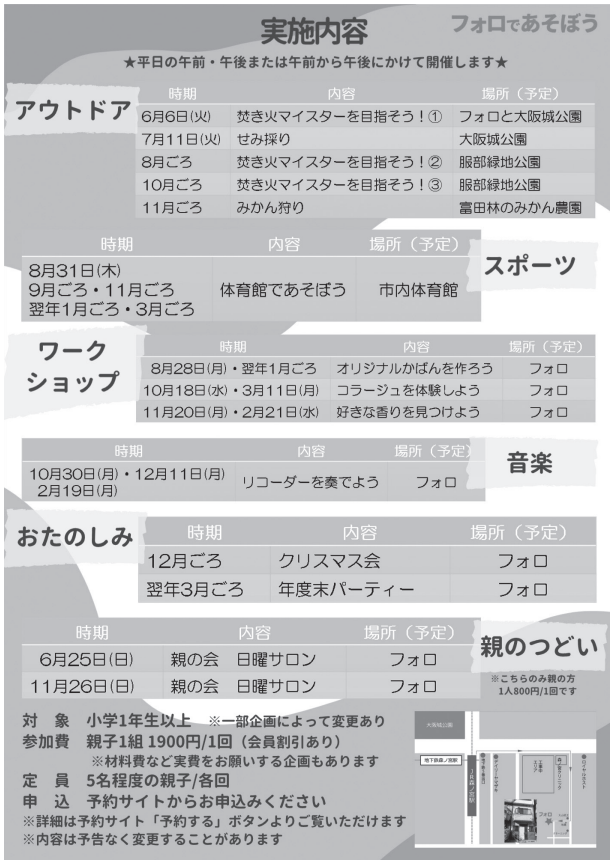
縁がわスペース再開

コロナ禍や移転で休止していた「縁がわスペース」事業。「開かれた場」を設けることは、やはり必要なため、再開したいと考えていました。せまくなったフォロでも、できるかたちを計画し、大阪市市民活動推進助成事業に申請したところ、交付が決定しました。6 月から、フリースクール会員以外や、フォロ卒業生の方もフリースクール活動の一部に参加できるような企画を開催しています。ぜひご参加ください。

また、6 月 23 日には、もりのみやキューズモール BASE のフードコート「Q's kitchen」にて、1 回目の「キッズブース DAY」を開催しました。予想より多くの 80 人ほどの子どもたちの参加があり、くじ引きやわなげなど楽しむ姿が見られて、うれしかったです。保護者の方にもハンドマッサージで一息ついてもらいました。

キッズブース DAY（6/23）

本当に、たくさんの方々のご協力があって実現した企画。ショッピングモールのフードコートという立ち寄りやすい場所に、子どもが遊んだり、親がほっと一息ついたり、ちょっと情報を持って帰ってもらったり、できるような場をつくっていければなと思っています。　（中嶋千賀）



総会のご報告

6 月 11 日、第 22 回通常総会を開きました。昨年度も、さまざまなご寄付に支えられ、最終的に黒字で 1 年を終えることができました。また、巻頭にもありますように、代表理事の交代が承認されました。

この間、理事会では、移転後、どのようにフォロを存続させるのか、方向性をめぐって議論を尽くしてきました。子ども家庭庁が発足し、居場所事業に予算がつくようになる計画のなか、フォロとして、その計画に乗ることで財政基盤の安定を目指すのかが大きなポイントとなりました。結果的には、行政の求める居場所事業ではなく、学校に行かない子どもたちのための「フリースクール」を存続させるという結論にいたりました。しかし、「フリースクール・フォロ」を事業として成り立たせるために、どのように運営していくのかという点はまだ見通せておらず、継続課題となっています。

総会でもこの経緯を説明し、出席された方と意見を交わしました。難しい舵取りが続きますが、引き続き、ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。　　（事務局長・中嶋千賀）

2022 年度収支計算書

収入	
事業収入	4,632,971
ＮＰＯ会費・支援会費	499,797
寄付金等	2,644,241
助成金	166,157
収入合計	**7,943,166**
支出	
人件費	5,167,508
通信費	101,615
旅費交通費	256,290
地代家賃	924,000
水道光熱費	128,572
その他販管費	293,918
管理費	289,535
助成事業費	166,157
支出合計	**7,327,595**
差　引	615,571

※くわしい財務諸表はＨＰに掲載しています。

◎ボランティアさん募集してます！

ボランティアさんの手が足りていません。20 歳以上で、フォロの趣旨に賛同いただける方、募集してます。くわしくは電話かメールにてご連絡ください。

◎ください!

・図書カード、そろばん、薪割のための台
・マンガ『3 月のライオン』『スラムダンク』21 巻～最終巻
・郵便書簡、切手、Ａ４コピー用紙、Ａ４カラー用紙、A4 ルーズリーフ型ポケットファイル 、透明クリアファイル、のり･ボンド類、セロハンテープ、両面テープ、ガムテープ、養生テープ、単３･単４電池
・海釣り用ルアー、ジグ
・ハッカ油（玄関の蜂除けにします）手洗い洗剤、食器洗い用洗剤、トイレ洗剤、トイレ掃除シート、トイレットペーパー、クイックルワイパー
・ティッシュ、ゴミ袋（45L）、クッキングシート、紙皿、紙コップ、食品用ラップ、スリッパ、防音マット etc...
・個包装のお菓子、インスタントコーヒー、緑茶ティーバック、パスタ
・switch コントローラー（プロコン）、不要になったスマホやタブレット、プレステ５本体、プレステ５ゲーム「ゴートシミュレーター 3」
・スタッフ用ノートＰＣ（Windows11）

いつも、この欄に「ください！」とお願いすると、いろんな方が物資を届けてくださり、ほんとうに助かっています。お金だけではなく支えていただいていること、ありがたいかぎりです。感謝申し上げます。

Foro News Letter　第 62 号
発行日　2023 年 7 月 19 日
発行者　特定非営利活動法人フォロ
〒 537-0025　大阪市東成区中道 1-3-43
Tel 06-6720-8100　Fax　06-6720-8101
E-mail:　info@foro.jp
URL　http://foro.jp

郵便振替口座　00900-1-25564
加入者名　特定非営利活動法人フォロ